

維和小だより

上天草市立維和小学校 学校だより NO. 12
令和6年12月24日(火)発行 文責 手嶋

学校教育目標

夢に向かい、自ら進んで学び、
心豊かでたくましい児童の育成



維和小HPへ

本日で2学期が終了し、明日から冬休みです。2学期はたくさんの行事や活動があり、特に創立150周年記念式典に向けての取組によって、子供たちの力が一段と伸びたように思います。終業式の「2学期がんばったこと」の発表でも、そのことを挙げている子供も多かったです。それぞれ自分の目標に向かって精一杯力を発揮してきたのが伝わりました。みんな、よくがんばりました！

明日から1月7日(火)まで14日間の休みとなります。冬休み中は、子供たちが安全に規則正しい生活を送れるよう、学校・学級から配布している「冬休みのくらし」をご確認の上、ご指導いただきますようお願いいたします。3学期始業式には、全員の笑顔が見られるよう、子供たちの健康管理についても、ご協力をよろしくお願いいたします。



2学期を振り返って

終業式では、2学期78日間の学校生活を4人の担任の先生方の学級通信を使って、振り返ってみました。子供たちは、「あんなこともあったね」「そういえば、あのとき・・・だったね」と、自分たちのがんばりを思い出していました。大きな行事だけでなく、日々の小さな出来事の中にも、子供たちの成長を感じる場面がたくさんありました。一生懸命に努力する姿や友達に優しく声をかけている姿、思わず笑みがこぼれる言動等、あげればきりがありません。この2学期に身につけた力をさらに伸ばしていきたいと思えます。30人の子供たちの可能性を最大限に引き出すべく、私たち教職員もがんばります！

一部、紹介します。

考えるって楽しいね！

★算数の時間に、机を動かさずに高さ比べる方法を考えました。2人であれこれ考え、紙テープを使う方法を思いつき、試行錯誤しながら答えにたどりついていました。「先生、たのしいですね！」と笑顔で勉強する2人です。私も2人が自分から学ぶようになる方法は何かなと、あれこれ考えるのが楽しいです！



おもちゃまつりを行いました！

★今年は、1年生を招待しておもちゃまつりを行うということで、1年生に遊び方を説明したり、お寿司屋さんになりきっておもてなしをしたりと、自分たちが楽しむだけでなく、「1年生のために」という思いが感じられました。相手のことを考えて行動する姿に、2年生の成長を感じることができました。



成長を感じた見学旅行

★見学先で、室内に上がる際、なんと全員のくつがピシャッと並んでいたのです。日頃から、くつ箱やトイレのはきものをよく並べている子供たち。私が、「感動した。すばらしいね！」と声をかけると、「先生、そんなの当たり前ですよ」との返事。そう言えることが、またすばらしい。そんな子供たちを、とても誇らしく思いました。



維和に元気と笑顔を届けよう！

★11/30は、150周年記念式典がありました。休み時間もセリフの確認をしたり、動きの確認をしたりしながら、発表を成功させたい・元気と笑顔を届けたいという気持ちでどんどん高まっているように感じました。私が特に感動したのは、式典での姿勢や態度、準備や片付けの時の子供たちの考動力です。堂々と発表する姿はもちろん、座り方や立ち方、みんなが集まる時の態度はとても素晴らしいものでした。





立派な門松ができました！

今年も、益田様と中村様のご協力により、立派な門松が完成しました。お二人には材料の準備からご指導まで、大変お世話になりました。子供たちもせっせと土を入れたり、花材を植えたりしていき、楽しく門松作りができました。おかげで維和小もよいお正月を迎えることができます。ありがとうございました。

力を出し切った、持久走大会！

自分の目標タイムに向かって、精一杯チャレンジ力を発揮しました。お家の方々の温かい声援をうけ、たくさんのパワーをもらい、きつくても最後まで粘り強くがんばった子供たちでした。これまでの記録を更新した子供たちも多かったようです。「きついときこそ、きついからこそ頑張る」力が様々な面で生かされ、今後の自信につながっていくと思います。

また、安全確保のため、体育委員の方々に車の誘導等を行っていただきました。おかげで無事に大会を終えることができました。そして、練習期間中、優しい運転と応援をしていただいた地域の皆様にも感謝いたします。ありがとうございました。

当日は、この前に人権教育の授業参観、この後にPTA親子レクリエーションを実施しました。しっかり学び、楽しく体を動かし、充実した一日になりました！



おいもパーティー、 とってもおいしかったよ！

1・2年生は収穫したさつまいもを使って、おいもパーティーを行いました。

神崎様と川口様に芋料理を教えていただき、スイートポテト・おいも餃子・おいもスティック・おいも団子の4品を作りました。初めて包丁を使って切ったり、フライパンで焼いたりした子供もいたようで、とてもよい経験になりました。

一番人気は、おいも餃子だったそうです。冬休みに、ご家庭でもお子さんと一緒に作られてみてはいかがでしょうか。



戦争体験講話

戦時中の暮らし等を学ぶため、山口様にご講話いただきました。山の上の学校に爆弾が落とされた時の様子や当時の衣食住についても詳しく教えていただきました。戦後80年ほどが経過し、当時のお話をうかがうことは大変貴重であり、意義深いものです。

子供たちへのメッセージとして、「人生に悩みや苦しみがなかったら、喜びや楽しみもまたないだろう。人は皆、何かしらの悩みや苦しみをもっている。だが、それに負けずにしっかりと生き抜いてほしい」と伝えられました。子供たちは、しっかりと山口様の話に耳を傾けていました。



認知症サポーター講座

上天草市社会福祉協議会の方から、認知症とはどういうものか、認知症の人と接するときの心構え、認知症サポーターとしてできること等について説明がありました。グループワークもしながら、認知症の人の思いや対応の仕方、どのような支援ができるか等を考えていきました。認知症の方に対し、「怒らない・諷めない」、「同じことを話す際、さっきも聞いたではなく、そうだねと頷いて聞く」等の気配り・心配りが大切であることを学びました。

講座を終え、認知症サポーターの証として、カードをいただきました。これから、やさしい地域づくりの担い手として、今回学んだことを生かして行ってほしいと思います。

